

和歌山市地域商品券に係る配偶者からの暴力を理由に避難している旨の申出書

和歌山市長 殿

和歌山市地域商品券の送付に際し、住民登録を行っている住所ではなく、次の申し出た住所に送付することを求めます。

また、和歌山市が本申し出の審査に伴い、私に関する必要な公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供等を関係部署や他の行政機関等に求めることに同意します。

令和 年 月 日

(フリガナ)		生年月日 (西暦)	申出者及び同伴者が 現在居住している住所(未届)
氏 名			
申出者		年 月 日	
同伴者		年 月 日	電話 ()
同伴者		年 月 日	基準日時点で申出者及び同伴者の 住民票に記載されている住所
同伴者		年 月 日	
配偶者からの暴力を理由に避難していることに関連して受けている措置等の種類		1. 裁判所の保護命令 2. 女性相談支援センター、配偶者暴力相談支援センター等による証明書発行 3. 住民基本台帳の閲覧制限等の支援措置 4. その他()	
受取方法	・現在居住している住所に送付		・商工振興課受取

※和歌山市記入欄

受付日	該当する事例	備考
	1. 裁判所の保護命令 2. 女性相談支援センター、配偶者暴力相談支援センター等による証明書発行 3. 住民基本台帳の閲覧制限等の支援措置 4. その他()	

- 申出は、配偶者からの暴力を理由に避難している方で、次の方が行うことができます。
基準日以前に発生した配偶者からの暴力を理由とした避難事例で、配偶者からの暴力を理由に避難している者が諸事情により基準日までに住民票を移すことができないもの
- 現在居住している住所(未届)及び電話番号については、和歌山市地域商品券事業以外には使用しません。
- 太枠内を記入してください。
- 年月日の欄には、申出書を提出する年月日を記入してください。
- 同伴者の欄には、基準日時点で住民票に記載されている住所が申出者と同一で、現に申出者と生計を一にしている者について記入してください。
- 「配偶者からの暴力を理由に避難していることに関連して受けている措置等の種類」欄は、該当する番号に○をつけてください。
措置等を受けていることが確認できる書類のコピーを添付してください(1については、裁判所の保護命令決定書の謄本又は正本、2については、女性相談支援センター又は配偶者暴力相談支援センター等が発行する証明書、3については、住民基本台帳担当窓口が発行する支援措置を証明する書類、4については、行政機関や関係機関と連携してDV被害者支援を行っている民間支援団体が発行する書類)。
- 同伴者がいる場合は、当該同伴者に係る書類も合わせて添付してください(裁判所の発する子又は親族等への接近禁止に係る保護命令決定書の謄本又は正本、女性相談支援センター又は配偶者暴力相談支援センターが発行する証明書等。申出者分の書類で確認できる場合は、別途添付する必要はありません)。